

# MultiCoder 320S2DC

プリンター LAN オンラインマニュアル



## 商標

NEC、NEC ロゴ、MultiCoder は日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

## ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

## 目次

<b>1</b>	<b>はじめに</b>	<b>4</b>
1.1	概要	4
1.2	関連ドキュメント	4
1.3	動作環境	5
1.4	機器の説明	6
1.4.1	各部の名称と動き	6
1.4.2	ネットワークに接続する	6
1.5	本書での説明表記について	7
<b>2</b>	<b>Windows 環境での使用</b>	<b>8</b>
<b>3</b>	<b>プリンターLAN 設定ツールによる簡単設定</b>	<b>10</b>
3.1	インストール・アンインストール	10
3.2	操作方法	10
3.2.1	起動	10
3.2.2	プリンターLAN 設定	11
3.2.3	プリンター専用 TCP/IP ポート追加	14
3.2.4	ポートを変更する	15
<b>4</b>	<b>Windows 標準の TCP/IP ポートで印刷する</b>	<b>16</b>
<b>5</b>	<b>Web ブラウザで設定する</b>	<b>20</b>
5.1	プリンターLAN の Web ページを表示する	20
5.2	プリンターLAN の Web ページから設定する	21
5.3	プリンターLAN Web ページメニュー構成	21
5.4	Web ブラウザ設定項目	22
<b>6</b>	<b>トラブルシューティング</b>	<b>23</b>
6.1	導入時の問題	23
6.2	印刷時の問題	24
6.3	Windows TCP/IP 環境での問題	25
<b>7</b>	<b>使用上の注意</b>	<b>26</b>

---

# 1 はじめに

---

## 1.1 概要

本マニュアルは、本製品の設定およびご利用方法を記載したものです。正しく安全にお使いいただくために、ご熟読ください。

LAN 環境で Windows ドライバをご使用の際は、プリンターの LAN 設定及びプリンター専用ポートの作成が必要です。プリンターの LAN 設定は”プリンターLAN 設定ツール”（以降、本ツール）を使用すると簡単に設定することが可能です。

## 1.2 関連ドキュメント

下表に関連するドキュメントを示しますので、適宜ご覧ください。

ドキュメント名	内容	参照フォルダー/ファイル名
ユーザーズマニュアル	プリンターの取り扱いに関するドキュメントです。	¥Manual¥Hardware¥Japanese¥MC320S2DC_UsersManual_ja.pdf
インストールマニュアル	ソフトウェアのインストールに関するドキュメントです。	¥Manual¥Software¥Japanese¥MC320S2DC_InstallManual_ja.pdf
Windows ドライバ マニュアル	Windows ドライバの使用方法を記載したドキュメントです。	¥Manual¥Software¥Japanese¥MC320S2DC_WindowsDriverManual_ja.pdf

## 1.3 動作環境

### ➤ オペレーティングシステム

製品名称	エディション	言語	略記
Microsoft® Windows® 7	Ultimate	日本語	Windows 7
	Enterprise		
	Professional		
	Home Premium		
	Starter		
Microsoft® Windows® 8	Enterprise		Windows 8
	Pro		
	—		
Microsoft® Windows® 8.1	Enterprise		Windows 8.1
	Pro		
	—		
Microsoft® Windows® 10	Enterprise		Windows 10
	Pro		
	Home		
Microsoft® Windows Server® 2008	Enterprise		Server 2008
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2008 R2	Enterprise		Server 2008 R2
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012	Essentials		Server 2012
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2	Essentials		Server 2012 R2
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2016	Essentials		Server 2016
	Standard		
Microsoft® Windows® Embedded POSReady 2009	—		WEPOS 2009 ※1
Microsoft® Windows® Embedded POSReady 7	—		POSReady 7

\*1) WEPOS 2009 の場合、“Management and Monitoring Tool”コンポーネントを追加してください。

### ➤ 実行条件

(1) 本ツールを実行するには、管理者権限が必要です。

実行する際は、Administrators のアカウントでログオンしてください。

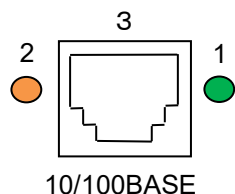
(2) 本ツールを使用するには、“ .NET Framework2.0 ” 以上が必要です。

インストールされていない場合は、Microsoft 社ホームページから“ .NET Framework ” を入手し、インストールしてください。

## 1.4 機器の説明

### 1.4.1 各部の名称と動き

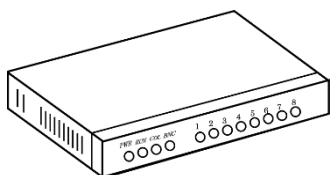
LANボード



- (1) S (Speed) LED (緑)  
接続先を 100BASE-TX と認識したときに点灯します。  
未接続のとき又は接続先を 10BASE-T と認識したときに消灯します。
- (2) L/A (Link/Act) LED (橙)  
100BASE-TX 又は 10BASE-T でリンクが確定したときに点灯します。  
パケットを受信したときに点滅します。
- (3) LANインターフェースコネクタ (10BASE-T/100BASE-TX 自動認識)  
ネットワークケーブルを接続します。(100BASE-TX 環境では、カテゴリ-5 以上)

### 1.4.2 ネットワークに接続する

ネットワークに接続するために、以下のものをご準備ください。



イーサネットハブ (HUB)



ネットワークケーブル (ストレート)

\*100BASE-TX 環境でお使いの場合は、100BASE 対応のイーサネットハブ (HUB) とネットワークケーブル (カテゴリ-5 以上) をご使用ください。




#### <ネットワークへの接続方法>

- 1. プリンターの電源がOFFになっていることを確認します。
- 2. LANインターフェースコネクタ (10BASE-T/100BASE-TX) にネットワークケーブルを接続します。
- 3. イーサネットハブ (HUB) に、ネットワークケーブルのもう一方を接続します。
- 4. プリンターの電源をON にし、LANボードの S LEDを確認します。

## 1.5 本書での説明表記について

OS により手順(説明内容)が異なる場合がありますので、以下を参照し、ご使用の OS に該当する表現に読み換えてください。

### すべてのプログラム (アプリ)

OS	手順
Windows 10	デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリック→[すべてのアプリ]を選択します。
Windows 8.1 / Server 2012 R2	(1) スタート画面を開き、マウスを画面下部に移動させます。 (2) 下矢印  が表示されますので、クリックします。
Windows8 / Server 2012	スタート画面を右クリックし、[すべてのアプリ]をクリックします。
Windows 7	デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリック→[すべてのプログラム]を選択します。
Server 2008 R2 / Server 2008 / WEPOS 2009	[スタート]→[すべてのプログラム]を選択します。

### プリンターの追加

OS	手順
Windows 8 / Windows Server 2012 以降	(1) [Windows ロゴ] キー + [X] キーを押し、画面左下にショートカットメニューを表示させます。 (2) [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]※ - [デバイスとプリンター]を選択し、[プリンターの追加]をクリックします。 ※Windows Server OS の場合、[ハードウェア]
Windows 7 Windows Server 2008R2	[スタート] ※ - [デバイスとプリンター] - [プリンターの追加]をクリックします。 ※デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン
Windows Server 2008	[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] - [プリンターの追加]を選択し、[管理者として実行]をクリックします。 [ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合には、[許可]をクリックします。

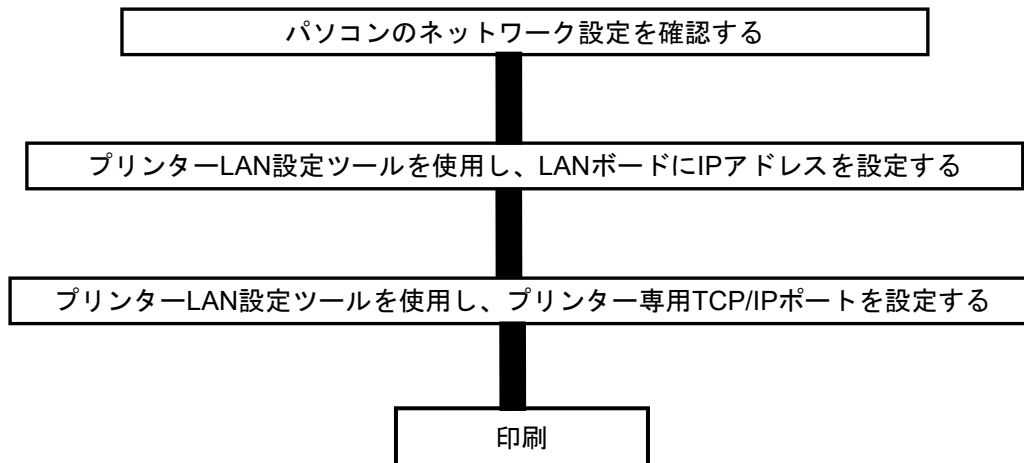
---

## 2 Windows 環境での使用

---

本章では、Windows環境で本製品を接続して、TCP/IPで印刷を行う方法について説明します。

本製品をTCP/IPプロトコルを利用して印刷する際の手順は以下の通りです。



※あらかじめプリンタードライバをご使用のパソコンにインストールしてください。

※設定を行うには、Administrator 権限が必要です。

※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[許可]または[はい]を選択してください。

＜ガイド＞Windows 標準の TCP/IP ポートで印刷を行う場合は、「4 Windows 標準の TCP/IP ポートで印刷する」をご参照ください。

はじめに、パソコンのネットワーク設定で、[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] が追加されていることを確認します。

1. [スタート](※1) - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [ネットワーク接続の管理(※2)] - [ローカルエリア接続]を選択します。

(※1) Windows 7/Windows Server 2008/2008R2のとき：

画面左下のWindowsロゴを示します。

Windows 8以降のOSのとき：

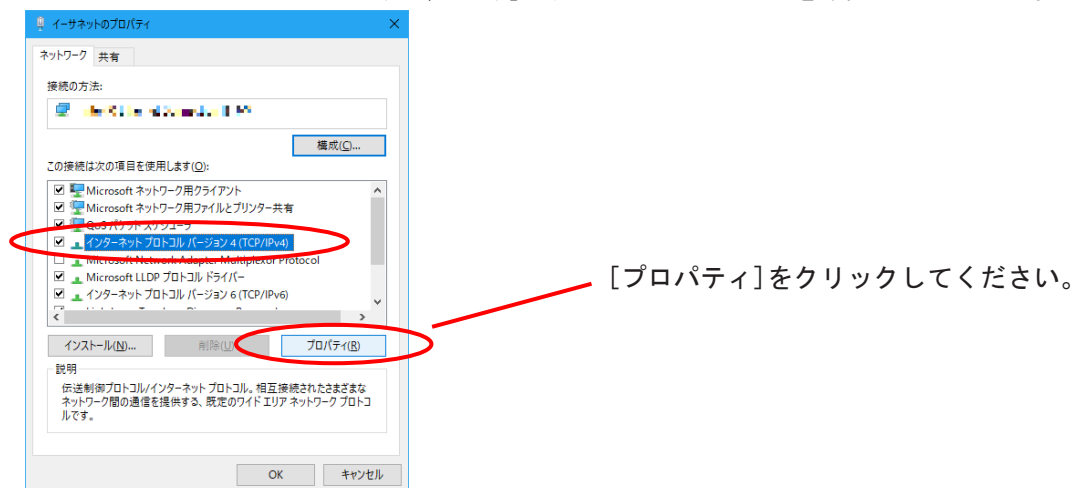
[Windowsロゴ]キー + [X]キーを押し、画面左下にショートカットメニューを表示させ、[コントロールパネル]を選択します。

(※2) Windows 7以降のOSの場合は、[アダプターの設定の変更]。

2. [イーサネット]または[ローカルエリア接続の状態]のプロパティを開きます。

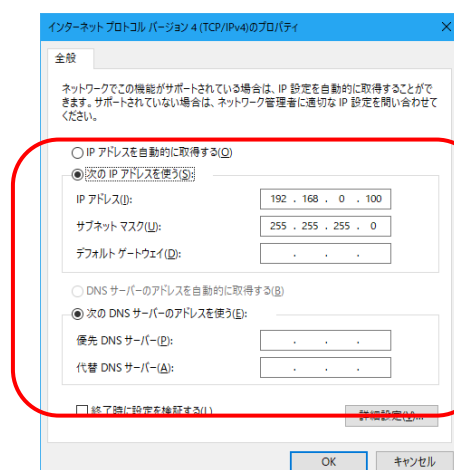
＜ガイド＞ 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[続行]または[はい]を選択してください。

3. [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] が追加されていることを確認してください。



※ [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] が一覧にない場合は[インストール]をクリックし、[ネットワーク機能の種類の選択] - [プロトコル] - [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を選択し、追加してください。

4. [全般]で、ご使用の環境に合わせた設定が行われているか確認してください。



## 3 プリンター-LAN 設定ツールによる簡単設定

### 3.1 インストール・アンインストール

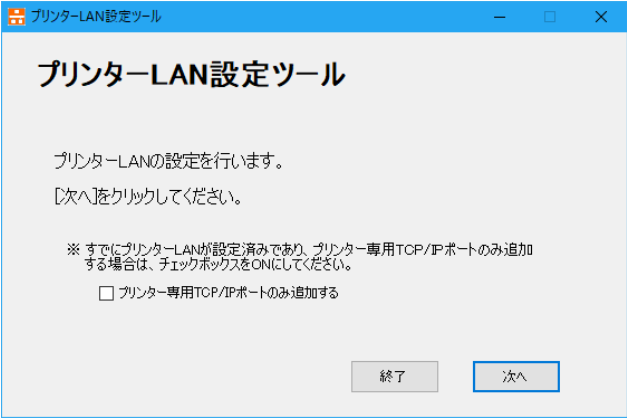
インストール、アンインストール方法については、「インストールマニュアル」の  
「2 インストール」  
「4 アンインストール」  
をご覧ください。

### 3.2 操作方法

#### 3.2.1 起動

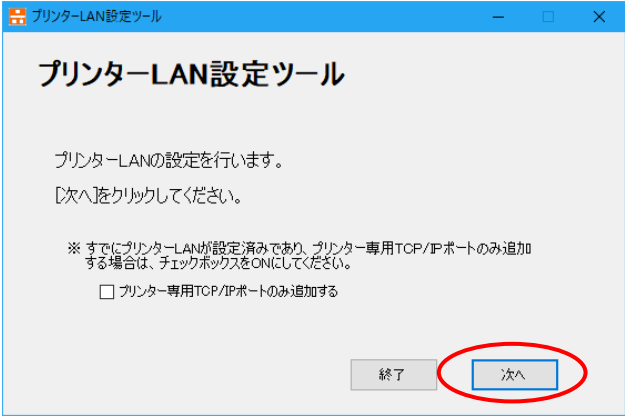
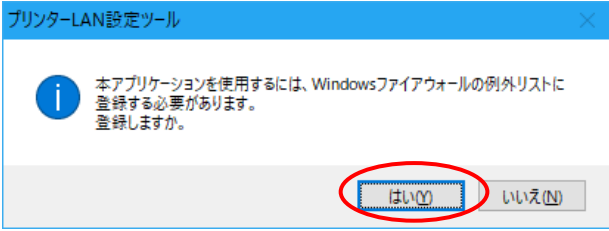
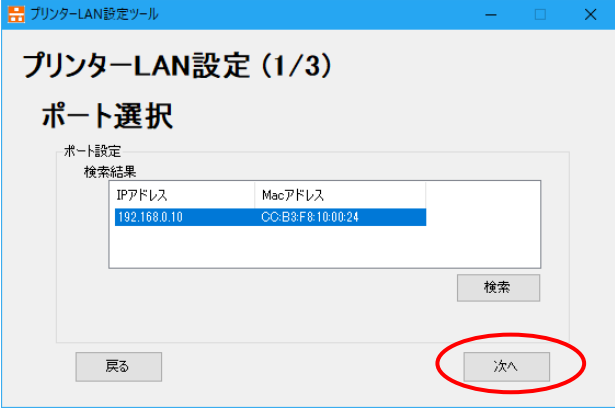
インストールが完了しましたら、プリンター-LAN 設定ツールを起動します。以下の手順でプリンター-LAN 設定ツールを起動してください。

[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示された場合には、[許可]または[はい]をクリックします。

1	<p>【Windows 8 以降の OS の場合】 アプリ一覧(※)から[プリンター-LAN 設定ツール]をクリックします。</p> <p>【Windows 7 以前の OS の場合】 すべてのプログラム(※)から[NEC MultiCoder 320S2DC]→[プリンター-LAN 設定ツール]をクリックします。</p> <p>※ 各 OS における画面の表示方法については、“1.5 本書での説明表記について”の[すべてのプログラム(アプリ)]を参照ください。</p>
2	<div data-bbox="300 1301 930 1718"></div> <p>プリンター-LAN 設定ツールが起動します。</p> <p>※ 詳細な操作方法については“3.2.2 プリンター-LAN 設定”及び“3.2.3 プリンター専用 TCP/IP ポートの追加”を参照ください。</p>

## 3.2.2 プリンター-LAN 設定

ここでは、本ツールを使用したプリンター-LAN の簡単 IP アドレス設定方法について説明します。

1		<p>プリンター-LAN の設定を行います。 [次へ]をクリックします。</p> <p>※ プリンター専用 TCP/IP ポートの追加のみ行う場合は、[プリンター専用 TCP/IP ポートのみ追加する]のチェックを ON にして[次へ]をクリックします。3.2.3 章を参照してください。</p>
2		<p>本画面が表示されましたら、[はい]をクリックします。</p>
3		<p>検索結果から、設定を行うプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。</p> <p>※ 検索結果一覧が表示されていない場合は、[検索]をクリックします。</p> <p>※ Mac アドレスはプリンターのシール表示を確認してください。</p> <p>※ DHCP サーバを搭載していない環境下で、DHCP=“有効”に設定しているプリンターを検索した場合、IP アドレスには“0.0.0.0”と表示されます。</p>

4

(1) DHCP サーバから IP アドレスを自動的に取得する場合

プリンター-LAN設定 (2/3)

LAN設定

DHCP 有効

IPアドレス

サブネットマスク

ゲートウェイ

戻る 次へ

IP アドレスを設定します。

(1) DHCP サーバから IP アドレスを自動的に取得する場合

DHCP を”有効”に設定します。

(2) 手動で IP アドレスを設定する場合

DHCP を”無効”に設定し、任意の”IP アドレス”、”サブネットマスク”、”ゲートウェイ”を設定してください。

設定後、[次へ]をクリックします。

(2) 手動で IP アドレスを設定する場合

プリンター-LAN設定 (2/3)

LAN設定

DHCP 無効

IPアドレス 192 . 168 . 0 . 10

サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0

ゲートウェイ 0 . 0 . 0 . 0

戻る 次へ

5

(1) DHCP サーバから IP アドレスを自動的に取得する場合

プリンター-LAN設定 (3/3)

LAN設定確認

DHCP 有効

戻る 実行

(2) 手動で IP アドレスを設定する場合

プリンター-LAN設定 (3/3)

LAN設定確認

DHCP 無効

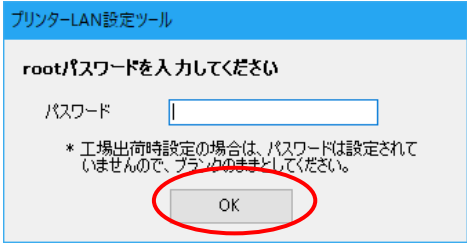
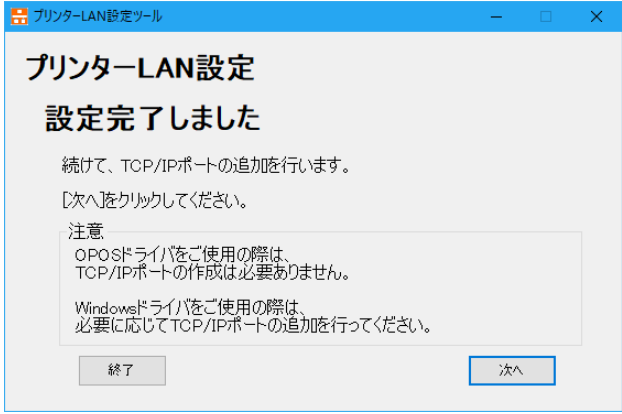
IPアドレス 192.168.0.10

サブネットマスク 255.255.255.0

ゲートウェイ 0.0.0.0

戻る 実行

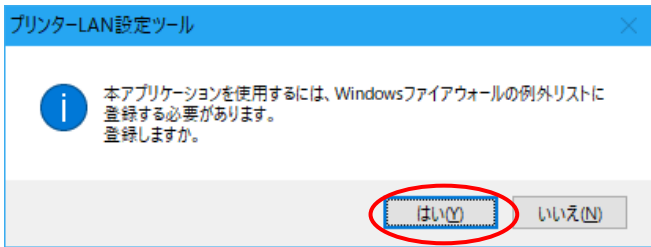
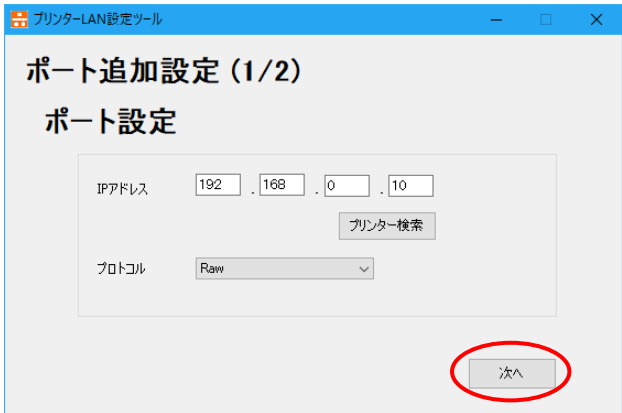

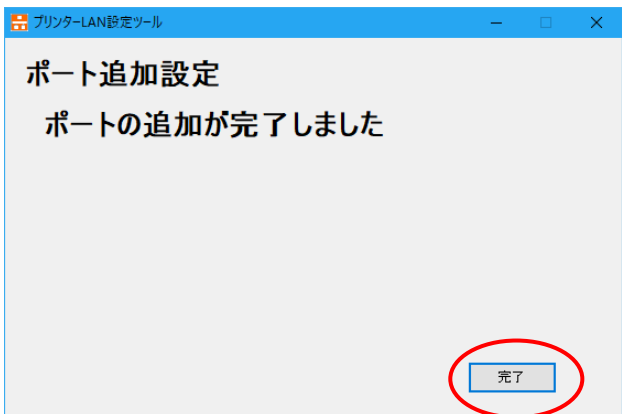
設定項目を確認し、[実行]をクリックします。

6		<p>プリントサーバに設定している” root パスワード” を入力し、[OK]をクリックします。</p> <p>※ 工場出荷設定の場合、パスワードは設定されていませんので、ブランクのままとしてください。</p>
7		<p>設定完了です。</p> <p>続けて” プリンター専用 TCP/IP ポート” を作成する場合は[次へ]をクリックします。</p>

※ その他詳しい設定を変更したい場合は、Web ブラウザを使用し変更することができます。  
 詳細については、「5 Web ブラウザで設定する」をご参照ください。

### 3.2.3 プリンター専用 TCP/IP ポート追加

ここでは、LAN インターフェースで Windows ドライバを使用する場合に必要な「プリンター専用 TCP/IP ポート」を、本ツールを使用して追加する方法について説明します。

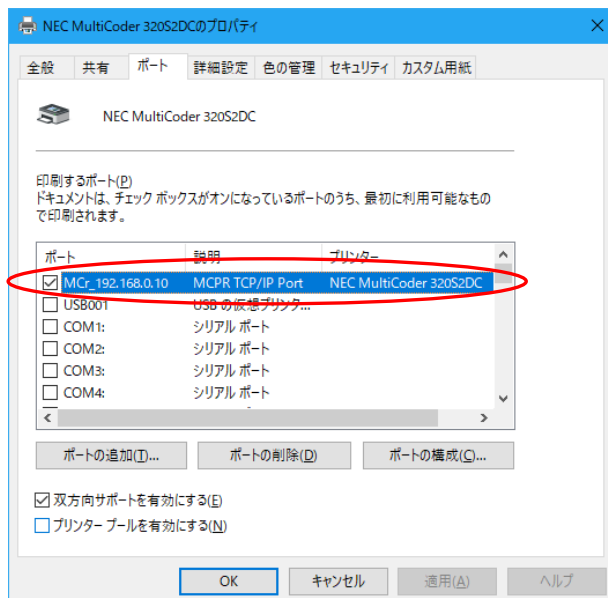
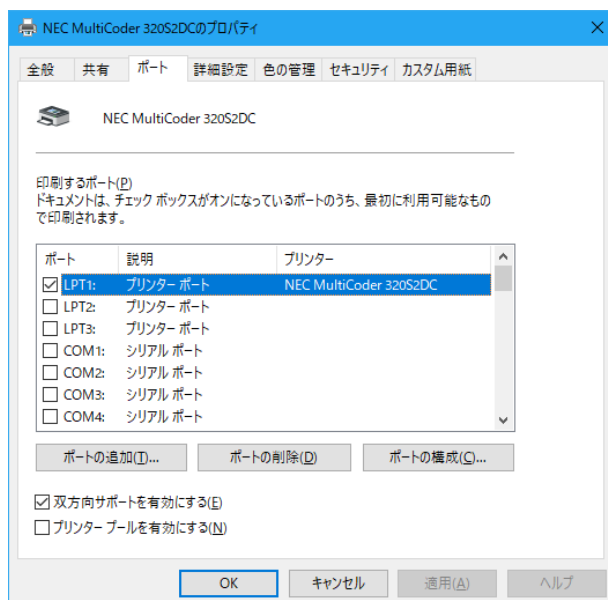
1		本画面が表示されましたら、[はい]をクリックします。
2		IP アドレス、プロトコルを設定します。  ※ [プリンター検索]からプリンターを検索して IP アドレスを指定することもできます。  [次へ]をクリックします。
3		設定項目を確認し、[実行]をクリックします。
4		ポートの追加が完了です。

※ 本ツールを使用してポートを追加した場合は、Windows ドライバのポートを変更する必要があります。変更方法については、「3.2.4 ポートを変更する」を参照してください。

### 3.2.4 ポートを変更する

以下の手順に従って、Windows ドライバのポートを変更してください。

- (1) プリンターフォルダーを開きます。
- (2) 「NEC MultiCoder 320S2DC」のプロパティ画面を開きます。
- (3) 「NEC MultiCoder 320S2DC」のプロパティ画面で、[ポート] タグをクリックしてください。
- (4) 以下のプロパティ画面が表示されます。



- (5) 作成されたポートを選択します。  
プリンター専用 TCP/IP ポートは説明欄に「MCPR TCP/IP Port」と表示されます。
- (6) [適用]をクリックします。

## 4 Windows 標準の TCP/IP ポートで印刷する

この章では、Windows標準のTCP/IPポートを利用して印刷する方法を説明します。

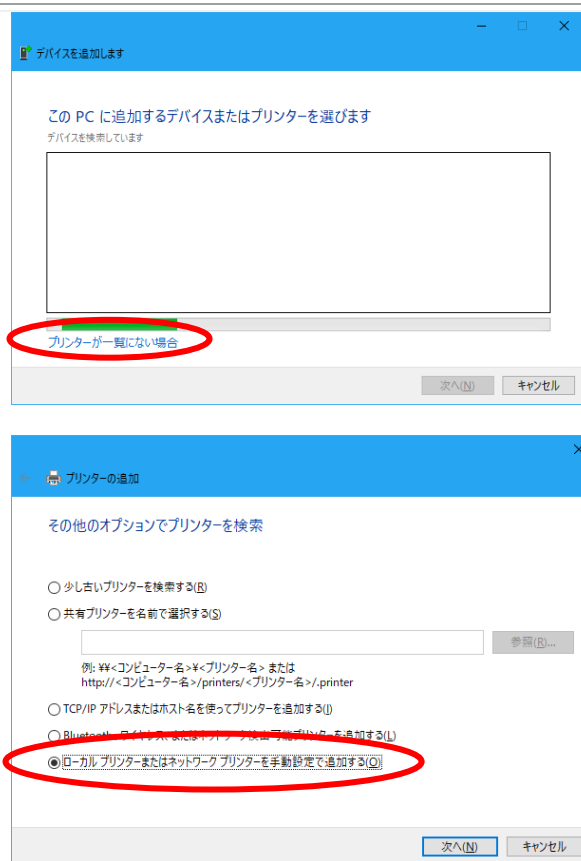
※ 3.2.3 章～3.2.4 章でプリンター専用 TCP/IP ポートを作成した場合は、本章の作業は不要です。

※ ご使用のパソコンに、あらかじめプリンタードライバをインストールしてください。

※ Windows 標準の IPP ポートによる印刷はサポートしておりません。

※以下の説明は、Windows 10の画面で行っておりますので、その他のOSをご利用の場合、画面が異なります。

1



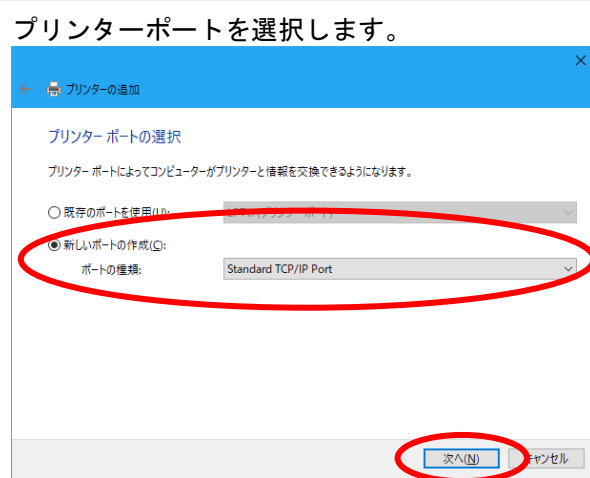
[プリンターの追加] (※) 画面を開きます。

※各OSにおける画面の表示方法については、” 1.5 本書での説明表記について ” の [プリンターの追加] を参照ください。

※Windows 10の場合、[プリンターの追加] をクリック後、 [プリンターが一覧にない場合] をクリックします。

その後、[ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択します。

2



[新しいポートの作成] にチェックを入れ、種類は [Standard TCP/IP Port] を選択します。

[次へ] をクリックしてください。

3

プリンターポートを追加します。

プリンターの追加

ホスト名または IP アドレスを入力します

デバイスの種類(D): TCP/IP デバイス

ホスト名または IP アドレス(A): 192.168.0.10

ポート名(P): 192.168.0.10

☒ プリンターを照会して、使用するプリンター ドライバーを自動的に選択する(Q)

次へ(N) キャンセル

[ホスト名または IP アドレス] に本製品に設定した IP アドレスを入力してください。

ポート名を規定値にした場合、「IP\_」は付きません。

[デバイスの種類]は[自動検出]、[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバを自動的に選択する]はチェック状態としてください。

[次へ]をクリックしてください。

4

デバイスの種類を決定します。

プリンターの追加

追加のポート情報が必要です

検出したデバイスの種類が不明です。以下の点を確認してください:  
1. デバイスが正しく構成されている。  
2. 前のページのアドレスが正確である。

前のウィザードのページに戻り、アドレスを修正してネットワークで別の検索を実行するか、アドレスが確実に正確である場合は、デバイスの種類を選択してください。

デバイスの種類

☐ 標準(S) Generic Network Card

☒ カスタム(C) 設定(S)...

次へ(N) キャンセル

[カスタム]にチェックを入れ、[設定]をクリックしてください。

5

ポート情報を入力します。

標準 TCP/IP ポート モニターの構成

ポートの設定

ポート名(P): 192.168.0.10

プリンター名または IP アドレス(A): 192.168.0.10

プロトコル

☐ Raw(R)

☒ LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(P): 9100

LPR 設定

キュー名(Q): lp

☒ LPR バイトカウントを有効にする(B)

☐ SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(C): public

SNMP デバイス インデックス(I): 1

OK キャンセル

[LPR]にチェックを入れてください。

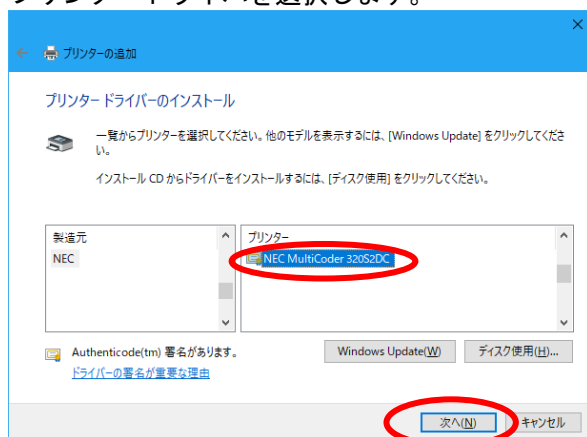
キュー名は「lp」を入力し、[LPRバイトカウントを有効にする]にチェックを入れてください。

[OK]をクリックしてください。

※[OK]をクリックすると「4」の画面に戻りますので、[次へ]をクリックしてください。

6

プリンタードライバを選択します。

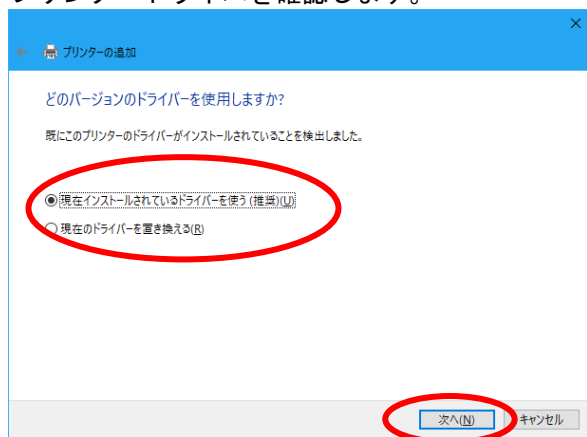


ご使用になるプリンタードライバを選択してください。

[次へ]をクリックしてください。

7

プリンタードライバを確認します。



[現在インストールされているドライバを使う]または[現在のドライバを置き換える]を選択してください。

[次へ]をクリックしてください。

※最新ドライバを別途インストールされた場合は[現在のドライバを置き換える]を選択してください。

8

## プリンター名を登録します。

プリンター名の登録を行います。

[次へ]をクリックしてください。

※[次へ]をクリック後、プリンター共有画面が表示された場合は、必要に応じて共有設定を行い、[次へ]をクリックしてください。  
同じネットワーク内にある他のコンピュータからもこのプリンターをご使用になる場合は、「共有する」を選択してください。

9

必要に応じて、テストページの印刷及び通常使うプリンターを設定し、[完了]をクリックしてください。  
設定完了です。

## 5 Web ブラウザで設定する

ここでは、Webブラウザを利用して、詳細な設定を行う方法について説明します。  
プリンターLANはHTTPプロトコルを搭載していますので、Webブラウザを利用して詳細な設定及び設定内容の変更を行うことができます。また、リモートでの再起動をご利用いただくことができます。

※Web ブラウザを利用する場合、本製品の TCP/IP プロトコル設定が有効であり、IP アドレスが設定されている必要があります。

※Web ブラウザは、Internet Explorer 6.0 以降のバージョンを推奨します。また、ご利用になる Web ブラウザによって多少表示が異なる場合があります。

※本製品の機種によっては、Web ブラウザに表示される内容が異なります。

※Web ブラウザで設定変更を行った場合は、必ず「プリントサーバ再起動」を実行してください。

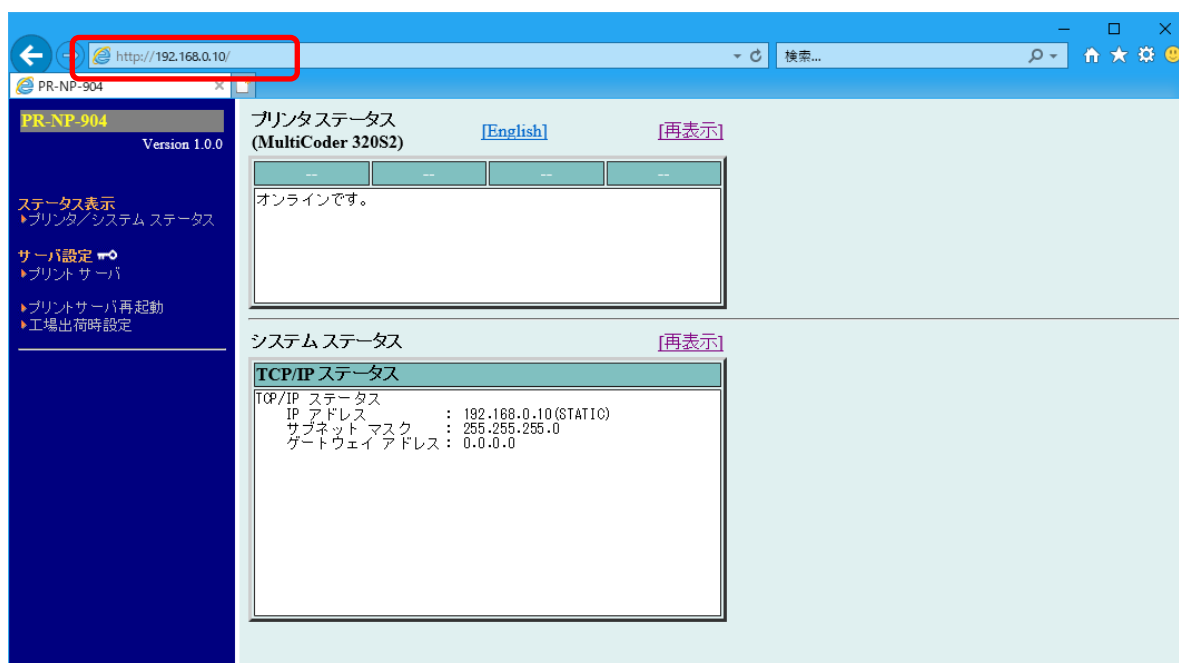
※DHCP を有効にしてご使用の場合、IP アドレスはプリンターLAN 設定ツールで確認してください。

### 5.1 プリンターLAN の Web ページを表示する

設定を行うプリンターLAN の Web ページを表示します。

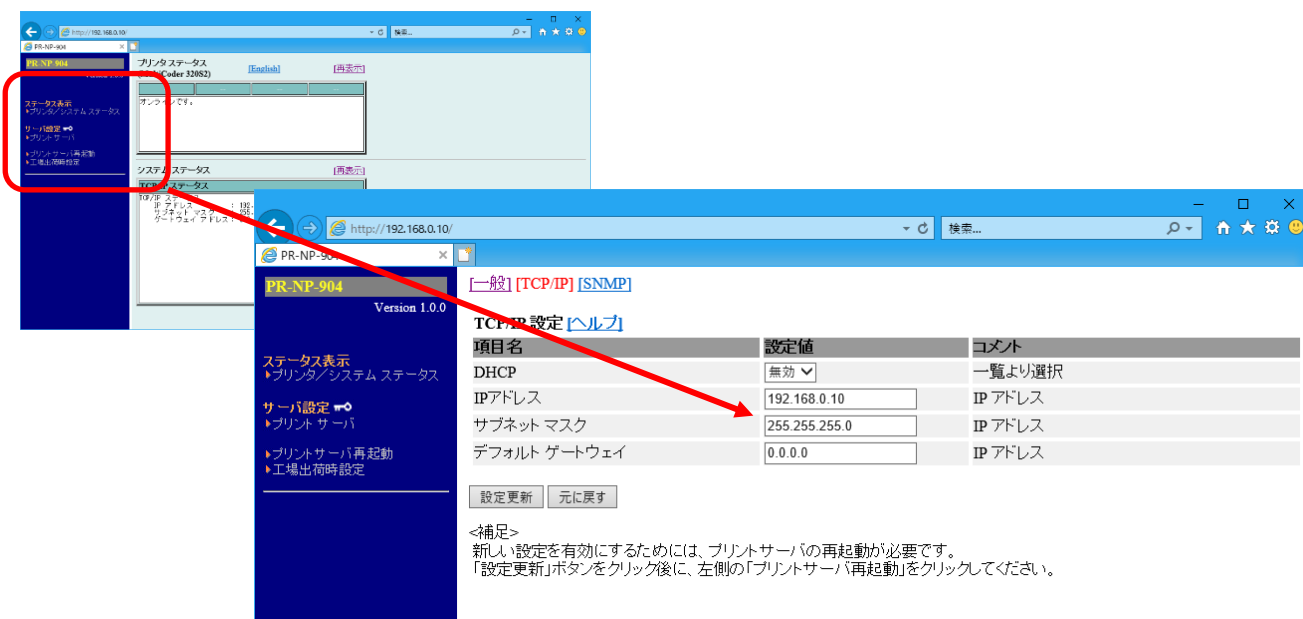
プリンターLANに設定されたIPアドレスをWebブラウザに入力する。

例：http://192.168.0.10



## 5.2 プリンターLAN の Web ページから設定する

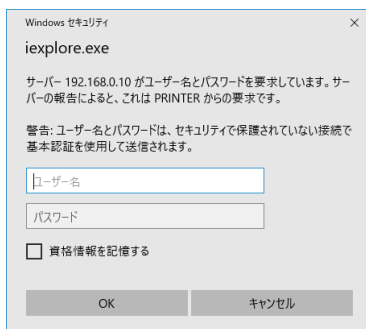
Webブラウザに表示されている設定項目から設定したい項目をクリックすると、設定Web画面が表示されます。必要な項目に設定値を入力してください。



## 5.3 プリンターLAN Web ページメニュー構成

ステータス表示	プリンター/システムステータス	プリンター/システムステータスを表示 プリンターの状態/プリンターLAN の設定 情報を表示する
サーバ設定	プリントサーバ	各種設定を行なう
	プリントサーバ再起動	プリンターLAN の再起動を行なう
	工場出荷時設定	工場出荷時設定にする

- ・設定変更の項目へ移る時に、ユーザ名を入力する画面が表示された場合は、「root」を入力してください。



- ・設定更新[送信]により設定を更新した場合は、設定の変更の「プリントサーバ再起動」を行い、プリンターLAN の再起動を行ってください。
- ・初期化について  
「工場出荷時設定」をクリックすると、本製品を工場出荷時設定に戻します。  
初期化実行後、「プリントサーバ再起動」を行い、プリンターLAN の再起動を行ってください。

## 5.4 Web ブラウザ設定項目

### プリントサーバ機能

#### ➤ 一般

ネットワークの一般的な設定を行います。

項目	設定内容	工場出荷設定
rootパスワード変更	パスワードの変更を行います。 プリンターLANの管理パスワードをASCII文字列（7文字以内）で設定します。 このパスワードはWebで設定を行う際の認証パスワードとして使用します。	なし
プリンター名	プリンター名を設定します。（半角最大31文字、全角最大15文字）	なし

#### ➤ TCP/IP

IPアドレスなど、TCP/IPプロトコルを使用するための設定を行います。

項目	設定内容	工場出荷設定
DHCP	DHCPプロトコルの有効(ENABLE)、無効(DISABLE)を設定します。	有効
IP アドレス	プリンターLANのIP アドレスを10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定します。	192.168.1.1
サブネットマスク	プリンターLANのサブネットマスクを10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定します。 「0.0.0.0」は無効になり、IP アドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	プリンターLANのデフォルトゲートウェイを10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定します。 「0.0.0.0」は無効になります。	0.0.0.0

---

## 6 トラブルシューティング

---

ここでは、プリンターLANの導入時に想定される問題と、その解決法を説明します。

- ・ 文中マークの見方

### [確認]

問題が起きた時に、はじめに確認してください。

### [対策]

問題解決のための具体的な手段です。

## 6.1 導入時の問題

- IPアドレスの設定を行うと通信エラーになります。

### [確認1]

LAN ボードの Link/Act LED が正常に点灯しているか確認してください。

- ・ プリンターの電源は ON になっているか確認してください。
- ・ ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- ・ イーサネットハブ(HUB)のポートが故障していないか確認してください。

### [確認2]

設定ツールを起動しているパソコン側のIPアドレスが確定しているか確認してください。

- ・ ご使用のパソコンおよびネットワークに存在する他のパソコンと通信ができているか確認するために、コマンドプロンプトより Ping コマンドを実行してください。

〈ガイド〉 Ping コマンドの使用方法については、「6.3 Windows TCP/IP 環境での問題」の  
[確認 1]を参照してください。

### [確認3]

本製品が初期化されているか確認してください。

- ・ 本製品を工場出荷設定に戻す方法については、「5.3 プリンターLAN Web ページメニュー構成」の” 初期化について” をご参照ください。

### [確認4]

本製品に不正な IP アドレスを設定している可能性があります。

- ・ ルータやサーバが不正な IP アドレスを設定していないか確認してください。
- ・ 不正な IP アドレスが設定された本製品は、ルータやサーバが存在しない環境(パソコン 1 台、HUB 1 台、本製品が接続されたプリンター1 台のローカル環境)を作成し、パソコンを本製品と同じセグメント内の IP アドレスに設定してから、ツールを起動して TCP/IP の設定で「IP アドレスを指定」に変更して正しい IP アドレスを設定してください。またその後、元の環境に戻してください。

〈ガイド〉 不正な IP アドレスを設定するルータやサーバがある場合、本製品の TCP/IP 設定を「IP アドレスを自動的に取得」にすると、自動的に不正な IP アドレスが設定され、IP アドレスの変更や初期化ができなくなります。

[確認 5]

本製品と設定を行っているパソコンが同一セグメント内に無い可能性があります。

- ・ 本製品と設定を行っているパソコンが同一セグメント内にあることを確認してください。

[確認6]

本製品が取り付けられたプリンターを他のネットワークへ移設していませんか？ネットワーク上にDHCPが存在している環境から、「工場出荷設定に戻す」作業を行わない状態で、ネットワーク上にDHCPが存在しない環境へ移設した可能性があります。

- ・ 移設前の環境へ接続し、Web ページから「工場出荷設定に戻す」作業を行ってください。

〈ガイド〉 本製品が取り付けられたプリンターを他のネットワークに接続する場合は、事前に「工場出荷設定に戻す」作業を必ず行ってください。

## 6.2 印刷時の問題

➤ **印刷が行えません**

[確認]

下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

- ・ プリンターの電源は ON になっていますか？
- ・ 稼動している本製品と接続イーサネットハブ (HUB) の LINK LED が点灯していますか？
- ・ ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？
- ・ ネットワークケーブルは断線していませんか？
- ・ イーサネットハブ (HUB) のポートが故障していませんか？

➤ **印刷を中止したい**

[対策]

再印刷を正しく行うには、以下の手順で印刷中止を行ってください。

- (1) プリンターフォルダーより印刷に使用したプリンターを開く。
- (2) スプーラにある印刷中のドキュメントを削除する。
- (3) プリンターの電源を OFF/ON する。

➤ **印刷したいプリンターが動作せず、他のプリンターに印刷されてしまう**

[確認]

- ・ 印刷したいプリンターと他のプリンターの IP アドレスが同じ設定になっていませんか？
- ・ IP アドレス設定を確認し、再設定を行ってください。

➤ **印刷が途中で停止してしまう**

[確認1]

- ・ 印刷中のプリンターと他のプリンターの IP アドレスが同じ設定になっていませんか？

[確認2]

多数の印刷データを送っていませんか？

- ・ 多数の印刷データを送ると、印刷が一時停止することがあります。一定時間経過すれば印刷が再開されますのでお待ちいただきますようお願いします。

## 6.3 Windows TCP/IP 環境での問題

### ➤ 印刷が行えません

#### [確認1]

TCP/IPプロトコルを使用している場合、本製品に割り当てたIPアドレスに、Pingコマンドを使って、応答があるか確認してください。Pingコマンドによる応答がない場合、IPアドレスが正しく設定されていない可能性があります。本製品の初期化を行い、工場出荷時設定に戻してください。その後、再度IPアドレスの設定を行ってください。

例:Windows 7 のコマンドプロンプトで ping を実行する場合

[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト]

で右クリックし[管理者として実行...]を選択し、Ping XXX.XXX.XXX.XXX を実行すると下記内容が表示されます。

XXX.XXX.XXX.XXX は本製品の IP アドレスです。

(Pingに応答がある場合)

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time<1ms TTL=255

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time<1ms TTL=255

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time<1ms TTL=255

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time<1ms TTL=255

(Pingに応答がない場合)

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

＜ガイド＞本製品を工場出荷設定に戻す方法については、「5.3 プリンターLAN Web ページメニュー構成」の”初期化について”をご参照ください。

#### [確認2]

使用しているプリンタードライバの印刷先ポートの設定ができていない可能性があります。「プリンター」のプロパティの[詳細]で[印刷先のポート]を確認してください。

#### [対策1]

お使いのパソコンと本製品が同一セグメント内に無い場合、本製品にサブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定を行う必要があります。本製品のWebページでサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく設定されているか確認してください。

#### [対策2]

ネットワーク上にDHCPサーバが存在していると、IPアドレスの自動割当を行うため、本製品に設定したIPアドレスが、各サーバにより書き換えられてしまう可能性があります。各サーバに本製品のIPアドレスを自動的に割り当てられないように、プリンター設定項目 [DHCP] = “無効” に設定し、再度IPアドレスの設定を行ってください。

### ➤ 印刷中にエラーが発生します

#### [確認]

他の人が大量に印刷を行っていたり、大きなサイズのデータを印刷している時に印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなることがあります。その際は、再度印刷を行ってください。

---

## 7 使用上の注意

---

ここでは、プリンターを LAN 環境で使用する際の注意事項について説明します。

- (1) 1 台の PC から複数のプリンターに対し、Windows 標準の TCP/IP ポートで印刷を行うと、正常に動作しない場合があります。  
その際は、プリンタードライバのポート設定で[双方向サポートを有効にする]のチェックをはずして、印刷を行ってください。